

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 中島・為口・谷口・黒崎・今江・室・平野  
中島く・辻下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	7	2	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	5	3	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	6	0	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	5	0	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>サービス利用当初は、利用前に得た情報をもとにどのように支援していけばよいかをミーティングなどで話合っている。通いが難しい方には、まず訪問などで信頼関係をつくり、慣れてから通いに繋げている。慣れるまでは、特定の職員が側に寄り添い関わりを密にとっている。家族の方とは、自宅での様子を聞いたり、園での様子を伝えたりしてコミュニケーションをとっている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>サービス利用前には、体験利用をしてもらっているが、その時点での情報が薄く、全職員が本人・家族の思いを知らずに支援していることもある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>体験利用時でも出来るだけ情報をもらうようにする。 体験利用の時点で得た情報 (本人・家族の思い) を職員全員が共有できるようにしていく。 (得た情報を書面に残し、職員全員が確認できるようにする)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 中島・為口・谷口・黒崎・今江・室・平野  
中島く・辻下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	3	4	1	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	4	3	1	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	4	1	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	4	3	1	9 (分からない 1名)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>日々の関わりの中で、職員全員が利用者の思いを知ろうと努力している。 その思いを職員一人一人が、日々の記録に残している。 ライフサポートプランを立てる際は、職員間で話し合いをしている。 3 ヶ月に 1 回モニタリングし、次の支援内容に繋げている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>職員の中には利用者全員のプランを把握できていない職員もいる。 本人の目標を理解している職員とそうでない職員とのばらつきがある。 本人の思いと家族の思いが違っている場合があり、本人の思いを尊重できていないことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>日々の関わり以外に一人ひとりとゆっくりと話が出来る機会をつくる。 職員全員が参加できる会議を行い、プラン作成やモニタリングの確認を行う。 (現在、職員全員参加の会議は出来ない事が多い) 本人と家族の思いが違う場合は、本人の思いに近づけられるよう家族の理解を得る努力をする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (18 : 00 ~20 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 中島・為口・谷口・黒崎・今江・室・平野  
中島く・辻下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	4	4	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	8	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	6	1	0	9 (分らない1名)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	6	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	7	0	0	9 (分らない1名)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

職員全員が利用者一人一人の「出来る事、出来ない事」の把握は出来ている。その内容を24時間シートにおとしている。また家族との話し合いの中で情報交換ができています。  
本人の気持ちや体調の変化には、職員全員気づく力があり、職員間で共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

本人の「以前の暮らし」を理解している職員とそうでない職員の差がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

職員全員が理解できるよう会議時に確認を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中島・為口・谷口・黒崎・今江・室・平野  
中島く・辻下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	4	1	3	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	3	4	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	3	3	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	3	3	9 (分からない1名)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本当に必要な方には、地域の方の協力を得ながら支援している。  
地域の中でその方がどのような支えを受けているのかを理解するために、必要な方には「サポートマップ」を作成して把握している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域の資源を完全に把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

取り組んでいる「サポートマップ」の作成を継続していく。  
地域の資源を具体的に一覧にし、その人に合った地域資源の活用ができないかを確認していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (18:00 ~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中島・為口・谷口・黒崎・今江・室・平野  
中島く・辻下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	1	0	5名 (分らない5名)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4	1	0	7名 (分らない3名)
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	7	1	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	6	1	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用前には家族や本人に小規模多機能について説明し理解してもらっている。過剰なサービスにならないように気をつけている。  
家族からの急な要望がある場合でも対応できている。なぜそのサービスが必要なのかを話合っている。  
本人や家族の状況変化に合わせて、通い・訪問を変更している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

少数だが、小規模多機能の本当の役割、機能が理解できていない職員がいる。  
地域の資源を活用しているとは言えない。  
サービスの見直しが定期的に出ていない。  
どちらかと言うと家族の思いを重視している。(家族は出来るだけ通わせてほしいとの要望が多い。)

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

理解できていない職員には自主的に学べるように、内部研修を行う。また外部研修にお参加を促す。  
サービスの見直しを定期的に職員全員で行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (18:00 ~20:00)

6. 連携・協働

メンバー 中島・為口・谷口・黒崎・今江・室・平野  
中島く・辻下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	2	4	1	9名(分らない1名)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	7	1	1	0	9名(分らない1名)
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	5	0	0	6名(分らない4名)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	6	1	0	8名(分らない2名)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>事業所だけで対応できない利用者に対しては、他の事業所、包括、社協などに相談し、事業所だけで抱え込まずに協働し、利用者を支えている。現状だけを見るのではなく、その人のこれから先のことも考え協働している。</p> <p>困った時に協力が得られる関係作りが出来ている。</p> <p>出来る限り自治体の会議には参加している。昨年度から地域からの要望もあり2ヶ月に一回地域の方対象に介護予防教室を開催している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>それぞれの機関とは連携をとっていると思うが、医療機関、福祉用具などの他事業所が集まって会議する機会はほとんどない。</p> <p>小規模だけでの地域の活動やイベントへの参加は少なく、その情報を得る手段がわからない状態である。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>12月に地域の区民会館で行う「ふれあいフェスティバル」をきっかけに更に地域交流に繋げていく。また町内会に参加できるかを確認し、地域の情報を直接聞けるようにしていく。</p> <p>地域の祭りや地域での奉仕作業にも積極的に参加していく。</p> <p>来年度、隣の施設にできる交流スペースを活用し、地域の方も参加できるような行事などを考える。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (18 : 00 ~20 : 00)

7. 運営

メンバー 中島・為口・谷口・黒崎・今江・室・平野  
中島く・辻下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	4	1	1	8名 (分らない2名)
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	4	0	0	8名 (分らない2名)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	2	0	0	6名 (分らない4名)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1	3	1	6名 (分らない4名)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>運営推進会議などで出た地域の方からの意見を聞き、その意見に対して考え、実現に向けて進めている。毎月発行している新聞や運営推進会議時には苦情、要望などを会議の参加者や家族などに公開している。業務改善提案書を活用し、今年度は1人4件を目標に取り組んでいる。契約に繋がらない人でも、社会貢献と考え支援する体制がある。実際サービスを利用できない人を一定期間支援したこともある。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>運営会議などで出た意見などが、一部の職員しか把握できていない。その意見を伝えきれていない。職員全員が運営推進会議などに参加していなく、現状が見えにくい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>運営推進会議に他の職員が参加できるようにする。参加することで運営に興味や関心を持ってもらう。会議録は職員全員に回覧し把握していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (18 : 00 ~20 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中島・為口・谷口・黒崎・今江・室・平野  
中島く・辻下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	6	0	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	3	3	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	4	0	1	5 名 (分らない 5 名)
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	5	0	0	8 名 (分らない 2 名)

**できている点** 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 内部研修の見直しを行ったことで、内容の濃い研修が出来ている。  
 リスクマネジメントに関しては、ヒヤリハットなどを積極的に出すことで、事故などに繋がらないようにしている。  
 事故報告書提出後も他の事業所の職員や上司を交え対応策など検討会を実施している。  
 地域の連絡会や事例検討会にも出来る限り参加している。

**できていない点** 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 勤務の関係上、外部研修になかなか参加できていない状況がある。  
 内部研修でも職員全員が参加できていない。また参加できなかった職員は研修資料を見るだけでしっかりと学んでいるとは言えない状況がある。  
 ヒヤリハットを出しても、同じ内容で再度出ていることがある。浸透していない。

**次回までの具体的な改善計画** (200 字以内)  
 外部研修に関しては、職員全員に研修の計画を見てもらい、研修に参加する機会を増やしていく。(職員の意識向上につなげる)  
 職員全員が会議や研修に参加できるよう検討していく。  
 ヒヤリハットが出た時はすぐに申し送りや業務日誌でリアルタイムで伝え、職員全員が共有する。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (18 : 00 ~20 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中島・為口・谷口・黒崎・今江・室・平野  
中島く・辻下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8.	2	0	0	10
②	虐待は行われていない	7	3	0	0	10
③	プライバシーが守られている	2	7	1	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	0	0	5名 (分らない5名)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	4	3	0	8名 (分らない2名)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>身体拘束や虐待はしていない。 内部研修などでも拘束や虐待について学び、日頃の介護の中で再確認している。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>職員間での排泄確認が、周囲に聞こえる環境でしていることがある。 個人情報になる書類などが、利用者が目に入る場所に置きっぱなしになっていることがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>意識のない所での身体拘束や言葉の虐待がないかを定期的に話し合う機会をつくる。 言葉遣いなど少しでもおかしいと気付いた場合は、注意し合えるように普段からコミュニケーションをとる努力をする。</p>	